「安全の見える化」事例集

みやぎ復旧・復興工事ゼロ災運動推進協議会

「模型使用による重機配置の見える化」

模型を使用した重機配置図の確認

期待できる効果

・現場の重機配置図を立体的な模型を用いて説明することで、当日の作業配置がわかりやすく理解できるようになる

「緊急地震速報発令時の見える化」

緊急地震速報発令時の工夫

期待できる効果

・震度5以上の地震観測時に電光掲示板で地震情報が流れる装置を設置した。設置場所は、現場ではなく、第3者も確認できる近くのコンビニに設置して見える化を図った。

「複数写真による作業手順の見える化」

写真の作業手順書

期待できる効果

・「作業手順」を確認すること。では、難しい内容の手順書では理解しにくい。このように写真で作業手順を見える化することでわかりやすい資料とした。

「メッセージの見える化（看板）」

メッセージ看板
【夏季】熱中症対策看板

メッセージ看板
【冬季】風による温度低下注意看板
※作業箇所へ向かう方向に設置

メッセージ看板
【冬季】ヒートショック注意看板
※現場詰所に向かう方向に設置

期待できる効果（説明）

現場詰所と作業箇所を結ぶ安全通路の脇に、熱中症防止等のメッセージ看板を設置した。掲示内容は、作業員の進行方向を考慮して作成しており、（詰所→作業箇所）では作業時の注意事項、（作業箇所→詰所）では終業後の注意事項とした。また、既製品の安全看板ではなくオリジナルとし、定期的に内容を変えることによって、マンネリを防止した。作業員が興味を示し、掲示内容の確認や防止対策などの会話が増え、安全意識の高揚に繋がった。

「車両別の運行経路の見える化」

車両別運行経路の表示

ダンプトラック運行経路

ミキサー車運行経路

期待できる効果（説明）

施工ヤードにおいて、日々施工箇所が変化し各車両の運行経路が変化するなか、運転手が特定しにくいコンクリートミキサー車とダンプトラックとの接触防止対策が課題となっていたため、運搬経路分岐点にイラスト付きの矢印板を設置した。文字だけだと見落としがちな事柄もイラストを入れたことにより、瞬時に車両別の運行経路を理解できるとともに間違った経路を運行する車両が減少した。

「ヒヤリハットの見える化（イラスト）」

ヒヤリハット注意喚起看板設置

ヒヤリハット注意喚起看板設置

ヒヤリハット事例-1

ヒヤリハット事例-2

ヒヤリハット事例-3

ヒヤリハット事例-4

期待できる効果（説明）

重大事故を未然に防止するためには、ヒヤリハットの展開が有効と考え、ヒヤリハットシートの現地掲示を行った。現場で起きたヒヤリハットを該当する施工箇所に掲示することにより、注意喚起効果の増大を図った。また、ヒヤリハットは文字だけではなくイラスト入りとしたため、具体的かつ直観的な伝達が可能になった。

「事業概要の見える化」

憩いのスペースにメッセージ看板・事業概要を掲示

事業概要の掲示

左：メッセージ看板（ヒートショック）

右：メッセージ看板（熱中症）

期待できる効果（説明）

現場詰所横に憩いのスペースを設置し、入り口付近に注意喚起などのメッセージ看板を設置した。メッセージ看板は定期的に内容を変え興味を持ってもらえるように努力した。また、作業員の方々に自分の行っている仕事に関心を持ってもらいたいと思い、仙台湾南部海岸事業概要や本復旧堤防の構造などの掲示を行った。被災前後の全景写真、被害の大きさ、本復旧堤防の構造、本復旧までの流れなどの掲示により、作業員に建設工事への興味・やりがい・事業の大切さを感じていただけた。

「日々の作業計画図を使用した見える化」

期待できる効果（説明）

朝礼時、当日の作業計画図（重機の規格や運行経路などを記載）を使用して、作業内容の確認を行った。どこでどのような作業が行われているか、どの通路が通行できないか等を、視覚的イメージで作業員全員に伝えることができた。（朝礼終了後、屋根つきの掲示コーナーに移動）

「トイレに事故事例を掲示（見える化）」

期待できる効果（説明）

現場のトイレに、事故事例（その時々の施工工種）のイラストを掲示した。視覚的な効果が高く、見る頻度が高いため、効果的な安全啓蒙になった。

「過積載防止（見える化）」

簡易式重量計とダンプ自重計を使用した積載量の見える化

写真-1 簡易式荷重計による積載重量確認

写真-2 ダンプ自重計による積載重量確認

写真-3 重量確認後の積載荷姿確認

期待できる効果（説明）

道路交通法の厳守と安全運行のため、過積載調査を簡易式荷重計で行い、ダンプ自重計との差異が無い事を確認するとともに、積載荷姿を運転手等関係者に明確にし示し、過積載防止対策を講じた。

「死角範囲の見える化（明確化）」

拡大写真

期待できる効果（説明）

油圧ショベル(0.45m3、0.8m3)、ダンプトラック(10t、40t)、ブルドーザ(21t級、28t級)の死角範囲を明確に長さで表示し、具体的な離隔距離を取り、死角に入らないよう教育している。

「注意喚起の見える化（拡大）」

期待できる効果（説明）

・注意喚起看板を大きく表示することで（A1サイズ）、誰にでも、離れた場所からでもよく分かり、効果的である。

「色違いのカラーコーンよる見える化（明確化）」

資材置場(青)・安全通路(緑)の区分明示

資材置場(青)・安全通路(緑)の区分明示

作業ヤード(赤)の区分明示

期待できる効果（説明）

資材置場（青）、安全通路（緑）、作業ヤード（赤）と色違いのカラーコーンにて区分明示することにより、視覚的に何のエリアなのか判断しやすくなり、作業場所の整理整頓、安全通路の確保が整然と出来る。
また、重機エリアを明確にすることにより重機関連災害が防止出来る。

「ゆびつめ注意のステッカ（見える化）およびエアーホースの活用」
（挟まれ防止装置）

期待できる効果（説明）

当作業所は、海岸で施工しており強風が発生する確率も高く、突風が吹くことも多い状況である。
強風で煽られた重機のドアが閉まるスピードと威力はすざまじく、手足を挟めば大きな災害となる。
そのため、現場で発生したエアーホースを活用し、挟まれ防止装置を作成した。

万が一、突然ドアが閉じることが発生しても、このホースが挟まれることにより、挟まれ防止が図られる。
ゆびつめ注意のステッカーも明示し、ワンアクション追加することで「ゆびつめ防止」の見える化を図っている。

「トラロープによる作業エリアの見える化」

期待できる効果（説明）

重機の作業エリアをトラロープ明示することで、接触事故の防止を図る。

「明確表示による見える化（ミス防止）」

①

②

期待できる効果（説明）

①明確に表示する事により設置ミス防止効果がある　②手順と危険ポイントが解かる

「泥落とし装置（ﾀｲﾔ洗浄機）の見える化（適正使用）」

期待できる効果（説明）	
見える化の理由	復興工事等にともないダンプ運転手は増加しているが、労働者の高齢化にともなう熟練者の減少から 泥落とし装置（ﾀｲﾔ洗浄機）の未経験者が見られるため、適正使用を目的として「見える化」を実施している。
見える化の効果	・適正使用により脱輪等によるﾀﾞﾝﾌﾟ転倒を防止できる。 ・適正使用により路上への土砂流出を防止し粉塵災害（被害）を抑制できる。 ・適正使用により機械の故障を防ぐことで、修理中等に起きる巻き込まれ災害を防止できる。

カラーコーンへの顔写真表示（見える化）

期待できる効果（説明）

<u>カラーコーンへの顔写真表示</u>

カラーコーンに当該作業員の集合写真、顔写真などを表示して、重機と人の分離に使用する。カラーコーンを単なる物としてではなく、人と同じぐらい大切なもの（絶対に傷つけてはならない）という意識を植え付けることによって、重機オペレータの注意力を高める。

重機オペレータの安全標語表示（見える化）

期待できる効果（説明）

重機オペレータの安全標語表示

重機オペレータ自らが決めた安全標語を、作業開始前に必ず自分の目に入り、かつ周囲から見える位置に氏名、顔写真とともに掲示することによって、失念を防ぐとともに実行する責任意識を高める。

二次製品の重量表示（見える化）

期待できる効果（説明）

二次製品の重量表示

危険意識が希薄になりがちな小型材料の重量を表示することによって、手足が挟まれたらけがをすることを認識させ、注意力を高める。

所長の安全指針の掲示（見える化）

期待できる効果（説明）

安全指針の掲示

所長の安全指針である「きれいな現場に事故はなし」というスローガンを、ﾄﾝﾈﾙ坑口上部に掲示し、日常的に視覚に入る事で、作業所職員及び協力業者への安全意識高揚及び現場内の整理整頓の徹底を図ることができる。

地元中学生の標語及びプランターの設置（見える化・リラックス効果）

期待できる効果（説明）

地元中学生の標語及びプランターの設置

現場見学などで当現場と関わっていただいた地元の中学生の安全標語看板やプランターを現場内に設置し、休憩時間等に眺める事により、精神面でのリラックスを得ることができる。

スパッツ（ダンプ泥落とし装置）の使用方法の掲示（見える化）

期待できる効果（説明）

ｽﾊﾟｯﾂ(ﾀﾞﾝﾌﾟ泥落とし装置)の使用方法の掲示

ｽﾊﾟｯﾂの使用方法を具体的に掲示(30秒～1分の使用)する事で、ﾀﾞﾝﾌﾟｵﾍﾟへの周知を図りﾀｲﾔに付着した泥や砂を確実に落とす事により、道路の汚れを防止する。

安全掲示板の現場配置図に当日作業内容を掲示（見える化）

期待できる効果（説明）

安全掲示板の現場配置図に当日作業内容を掲示

安全掲示板に当日の作業内容、作業場所、業者名を掲示する事で、作業所内職員及び協力業者だけでなく、来客者等にも作業の内容を周知できる。

全作業への津波避難経路の事前周知（見える化）

津波警報時の避難経路（見える化）

指摘「ゼロ」を目指そう！！（見える化）

指摘「ゼロ」を目指そう！！

安全当番の日々のパトロールや、職長会活動として毎週行われる安全巡回や環境巡回の指摘事項を記入する。
今まではそれらの指摘と是正確認は紙札での組合のみだったが、休憩所前に掲示することで、現場でのタイムリーな指摘と確実な是正確認を行える。職長以外の職人にも指摘事項が見えるため、作業所全体として意識の向上にも繋がる。指摘後の忘れ防止にも効果有。
また、各種巡回時以外にも作中職員や作業員が気づいたことを記入することも可能。

未熟練作業員の見える化と指導（見える化）

未熟練作業員の見える化と指導

期待できる効果（説明）

未熟練作業員を「見える化」し全員で災害から守る。
また、指導担当者を選任する。

熱中症予防対策（見える化）

熱中症予防対策

期待できる効果（説明）

朝礼会場から、作業場所まで各所に熱中症予防対策を実施

風速管理の見える化

風速管理の見える化

期待できる効果（説明）

各所に風速を確認できる機器を設置することにより、風速を現場のどこでも確認できるようにしている。

作業所ルールの見える化

作業所ルールの見える化

期待できる効果（説明）

作業所の基本事項を見える化し、新規入場者にもルールを容易に周知できるようにする。

安全重点実施事項の「見える化」

安全重点実施事項の「見える化」

期待できる効果（説明）

月間安全重点実施事項を唱和形式にしたものを朝礼会場に掲示し、週に一度全員で唱和を行い周知徹底及び浸透を図る。

熱中症対策の「見える化」

熱中症対策の「見える化」

休憩2回時の作業時間

AM	PM
8:00－ 9:10	13:00－14:00
9:25－10:25	14:10－15:10
10:50－12:00	15:20－16:10

休憩4回時の作業時間

AM	PM
8:00－ 8:40	13:00－13:30
8:50－ 9:30	13:40－14:10
9:40－10:20	14:20－14:50
10:30－11:10	15:00－15:30
11:20－12:00	15:40－16:10

期待できる効果（説明）

様々ある熱中症対策のうち、「水分補給」及び「休憩回数」について具体的に伝達し徹底を図る。

重機の危険ポイントの「見える化」

重機の危険ポイントの「見える化」

重機本体の掲示状況

期待できる効果（説明）

バックホウ等車両系建設機械の多機能化に伴い、取扱説明書の事前確認がより一層重要になってきている。その中で重大な災害に繋がる危険性のある事項を可視化し、運転手だけでなく周囲も認識できるようにする。

災害事例の「見える化」

災害事例の「見える化」

指差呼称実施状況

過去の災害事例に基づく
『指差呼称』リスト

期待できる効果（説明）

現在行っている作業に係る過去の災害事例を指差呼称リストとして作成し、ＫＹミーティングの指差呼称時に、関連する項目について選択・実施する。

冬期特有災害を防止するための「見える化」

冬期特有災害を防止するための「見える化」

期待できる効果（説明）

凍結による転倒災害や交通災害、乾燥による火災が発生しやすい冬期において、毎日の最低気温と湿度を「見える化」することにより、労働者の災害防止に向けた意識づけを狙い、朝礼掲板に掲示している。

自主的な職長会活動「見える化」

自主的な職長会活動

期待できる効果（説明）

職長会が作業所のルールを自主的に設定し、職長会が中心になって積極的に安全管理に取り組む活動の実施。

安全点検トレーニングシートの活用による底上げ教育「見える化」

安全点検トレーニングシートの活用による底上げ教育

期待できる効果（説明）

安全点検とトレーニングシートを作成し、なぜ悪いのか、どのようにしたら安全に作業ができるのか明確にすることで、誰でも容易に安全作業に取り組むことができる。

日常安全パトロールの重点管理化「見える化」

日常安全パトロールの重点管理化

期待できる効果（説明）

工事の状況に合わせて、日常安全パトロールの重点項目を特定することにより、より的確な安全管理指導が実施できるとともに、一緒に巡回する職長のレベルアップにつながる。

計画書に基づいた熱中症防止対策「見える化」

計画書に基づいた熱中症防止対策

期待できる効果（説明）

熱中症防止対策計画書の作成により、先取りの熱中症対策をもれなく実施することができる。

日常安全巡回是正率の「見える化」

日常安全巡回是正率の見える化

期待できる効果（説明）

日常安全巡回の是正率を毎月末に集計し、即日是正率をグラフ化し作業員に対し周知することで、是正率100%を達成を目指している。

法改正の「見える化」

法改正の見える化

期待できる効果（説明）

足場等法改定に伴い、各事業協力会社によっては情報の周知までに時間がかかることが多々ある。タイムリーな情報を共有するため、当作業所では元請が率先して各協力会社、作業員に周知を図っている。

改修工事における「目指せゼロエミッション「見える化」

改修工事における「目指せゼロエミッション」

期待できる効果（説明）

作業員に対し産廃の分別化を徹底させ 毎月結果としてリサイクル率と最終処分量を見える化し喚起を実施。

荷卸し時ルール５点セットの「見える化」

荷卸し時ルール5点セットの見える化

期待できる効果（説明）

トラックからの荷下ろし作業において、現場で5点セットのルールを作成し、わかりやすいルールの「見える化」を実施。

安全パトロール指摘事項再発防止シートの掲示「見える化」

安全パトロール指摘事項再発防止シートの掲示

期待できる効果（説明）

日常の安全管理で、指摘頻度の高い項目の指摘状況と是正後の写真を作業員休憩所に掲示することで、作業員全員が現場のルールを理解でき、指摘事項の再発防止に繋げている。

ヘルバンドによる作業員の「見える化」

ヘルバンドによる作業員の見える化

期待できる効果（説明）

新規入場時にヘルメットに未熟練工・高齢者・高低血圧に各色のテープを貼り作業所に従事する人全員で見守る為のルールを実施。

危険リスクのマッピングによる「見える化」

危険リスクのマッピングによる「見える化」

各所の作業内容に準じた　危険リスク（3～5）を　マッピングを　して　「見える化」
安全衛生協議会で、各協力会へ配布し、作業所への乗り込み前に、作業所の状況を詳しく伝え
送り出し教育で活用することにより、充実した教育を実施するための取組み

期待できる効果（説明）

作業内容に準じた危険リスクをマッピングし作業所に乗り込む前の送り出し教育の充実をはかる。

建設副産物の分別表示を「見える化」したリサイクル活動

建設副産物の分別表示を「見える化」したリサイクル活動

分別ヤード

朝礼看板

分別種類・品目・運搬会社・最終処分先　の見える化

建設副産物の分別表示を　各品目（部材毎）に行い
分別収集を徹底する取組み

また、朝礼看板に　最終処分先までが分かるようにまとめた
分別一覧表を掲示し、リサイクル活動の推進を実施

期待できる効果（説明）

分別種類・品目・運搬会社・最終処分先の見える化し分別の徹底をはかり、リサイクル活動の推進をはかる。

建設副産物リサイクルにおける疑問の「見える化」

建設副産物リサイクルにおける疑問の「見える化」

期待できる効果（説明）

建設副産物の分別による作業員からの疑問点をマンガ形式の回答集で「見える化」しリサイクル活動を推進。

現地・建物による作業指示の「見える化」

現地・現物による作業指示の「見える化」

期待できる効果（説明）

現地・現物による写真付作業指示書に、作業手順や注意点を記載したものを掲示することで、作業員の末端にまで指示が行きわたる様にする。

カラーコーンによる作業エリア等の「見える化」

No. 1

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

カラーコーンによる作業エリア等の見える化

期待できる効果（説明）

カラーコーンを色分けして使用することにより作業エリアを明確化した。

工事車両への確認項目の掲示「見える化」

No. 2

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

工事車両への確認項目の掲示

期待できる効果（説明）

主に交通規制帯端部の保安施設の充実と確実な設置・固定を図るため、交通規制車の運転席側のドアにチェック項目を記載したものを貼り付け、『見える化』を実施。

また、架空線対策として、橋梁点検車などのブームが伸びる車両等にも同じく『見える化』をし、装置収納忘れなどによる架空線切断防止対策とすると共に、横転事故などの防止対策項目も併せて標記。

安全通路に注意喚起扉「見える化」

No. 3

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

安全通路に注意喚起扉

安全喚起扉を坑口横断箇所に設置して、うっかり飛び出しての接触事故防止対策としている

坑口入口部に
「これより先、防塵マスク着用」の注意喚起扉を設置し、マスク着用を徹底している

期待できる効果（説明）

安全通路の起・終点に「安全通路表示」、「安全通路はここまで」、「防塵マスク着用開始」等の注意喚起扉を設置して、重機・車両と人との分離を図り、うっかり飛び出さないよう対策している

埋設管の防護及び表示「見える化」

No. 4

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

埋設管の防護及び表示

期待できる効果（説明）

埋設管の損傷を防止するため、敷鉄板での防護及び「埋設管あり」の表示をし、注意喚起を行った。

架空線切断の防止「見える化」

No. 5

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

架空線切断の防止

期待できる効果（説明）

簡易ゲートを2重式にし、1本のロープで高さ表示を行い、片方のゲートのロープが切断されると、もう片方のゲートのロープが運転手の目の前に下がり、気付かないで走行するのを防止する。

荷台・ブーム格納忘れ等防止のための姿見鏡取付「見える化」

No. 6

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

荷台・ブーム格納忘れ等防止のための姿見鏡取付

期待できる効果（説明）

ダンプトラックやクレーン付きトラックなどの荷台やクレーンブームの格納忘れによる架空線等接触事故防止のため、安全対策施設（現場入口等簡易ゲート）の柱にミラーを設置し、一般道に出る前に運転手が自車の姿を一目で確認出来るようにした。

橋桁下でのクレーン作業における橋桁接触防止対策「見える化」

No. 7

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

橋桁下でのクレーン作業における橋桁接触防止対策

期待できる効果（説明）

ブーム高さ制限装置で高さを設定し、設定高さ以上にブームが上がらないようにクレーン作業しているが、橋桁にプラスチックチェーンを取り付け、風になびかないよう先端に重りをつけ、端部には三角旗をつけて目視でも確認できるようにし、注意喚起をした

構造物吊り作業時の機械転倒及び運転時における過積載の防止対策「見える化」

8

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

構造物吊り作業時の機械転倒及び運搬時における過積載の防止対策

クレーン作業時の注意事項及び各構造物を吊った際の最大作業半径の明示

構造物積込時の注意事項及び各構造物の積込限界数量の明示

期待できる効果（説明）

吊り作業可能半径及び積込可能な数量について、具体的な数字を明記し、バックホウ及び場内運搬用ダンプに貼付けることで、作業員及びオペレーターが一目でわかるようにした。

簡易ゲートの改良「見える化」

No. 9

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所

簡易ゲートの改良

期待できる効果（説明）

・通常、簡易ゲートは単管パイプにロープ(三角旗)を使用し設置している。
・車両が荷台を上げたまま走行するなどし、ロープを切断しても運転手が気づかない可能性があるため、ロープを引っ掛けた時に運転席の前に『停止』の看板が浮き上がり物理的に運転手に警告し架空線切断防止を行うことが出来るよう改良した。

作業打合せを目に見える（立体的）形で行う「見える化」

No. 10

国土交通省 東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所

作業打ち合わせを目に見える(立体的)形で行う

パネル設置状況

期待できる効果（説明）

作業手順や現場の状況を模型等を使用したパネルで説明することで、より理解を深め安全に対する認識を持つよう取り組んだ。

しません５による安全意識の向上「見える化」

期待できる効果(説明)

1. 朝礼時に、5項目から1項目を選択して全員で指差し唱和する事で、脳の活性化と安全意識の高揚が図れる。
2. 1日の行動目標を明確化する事により、労働災害の防止につながる。
3. 朝から声を出すことにより作業員同士で危険を感じた時に、スムーズな声掛けが期待できる。

防犯カメラによる「見える化」

期待できる効果（説明）

作業所出入口に防犯カメラを2台設置し、防犯管理体制を整備。カメラ2号機が破壊されてもカメラ1号機にその画像が残り、スマホに転送される。
又、出入口部に警戒標識を設置し進入の意欲を低下させる。分電盤においてはチェーンと50mmロックキーにより施錠し強化を図る。

スズメバチ駆除「見える化」

期待できる効果（説明）

当作業所は山林地域での工事であるため夏季はｽｽﾞﾒﾊﾞﾁが発生する。そのため、ﾊﾆｰﾄﾗｯﾌﾟ（市販品）を設置し、ｽｽﾞﾒﾊﾞﾁの駆除を実践中。
年をまたいでの継続工事であり、昨年度設置時は事務所廻りのｽｽﾞﾒﾊﾞﾁ発生率が激減し、かなりの効果があった。

１人 KY の「見える化」

期待できる効果（説明）

安全掲示板及び現場休憩所に一人KY活動表を貼付し、一人KYを実施させ作業員の安全への意識向上に繋げることが期待できる。

架空線切断事故防止の「見える化」

期待できる効果（説明）

『架空線切断事故防止』

架空線の前後に防護ゲートを設置することにより、建設機械が架空線箇所を横断する際の架空線への接触及び切断を防止する。

防護ゲートの高さ制限である水平部に、単管パイプを使用することにより、防護ゲート接触時に感知しやすい構造としている。

重機接触防止、架空線切断防止の「見える化」

期待できる効果（説明）

『重機と作業員との接触事故防止･架空線切断事故防止』

「重機旋回内に人はいないか？」･「架空線は大丈夫か？」を重機のアームに貼り付け、常に重機オペレーターの視界に入るようにすることで、重機と作業員との接触事故防止及び、架空線事故を防止する。

重機災害防止の「見える化」

○拡大

期待できる効果（説明）

『重機災害の防止』

ﾊﾞｯｸﾎｳに装着するバケットの重量を機械本体に表示する事により、オペレーターがバケット交換時に機械の能力を認識して「重機災害」を防止する。

熱中症防止の「見える化」

○拡大

期待できる効果（説明）

『熱中症対策』

「熱中症温度計・湿度計」を現場休憩所前に設置し、現在の状況（ほぼ安全→注意→警戒→厳重警戒→危険）が一目でわかり、熱中症を予防する。

警報ルールの「見える化」

拡声器

期待できる効果

1.事務所前に掲示することにより、職員・作業員全員に周知できる。
2.『見たい』『確認しておきたい』と感じたときに、すぐ見ることができる。
3.警報をルール化することにより、緊急時に素早い対応が可能。

電話線接触防止、第三者災害防止の「見える化」

期待できる効果（説明）

現場周囲が住宅街なので、電話線等に接触しないように高さ注意の表示（ワイヤー）を行うと共に、子供やお年寄りが多く、散歩等をしている為に、歩行者注意　一時停止の旗を立てて、注意を促し、第三者災害の撲滅に努めています。

役割分担の「見える化」

期待できる効果（説明）

・役割分担をヘルバンドの色分け（職長：橙、玉掛者：黄色、合図者：赤）することにより、誰が見てもすぐわかるようにした。
　また、首筋への直射日光を避けるためヘルメットに簡易に装着可能な日除けを着用することにより熱中症対策を図った。

現場気象状況の「見える化」

期待できる効果

現場の気温・風速・風向き・雨量を計測し、リアルタイムに掲示板に表示され、警報発令及び作業中止基準になると回転灯が点灯し、危険の予測・伝達を行う。